

寒さも一段と厳しさを増すところですが、子ども達は寒さなど吹き飛ばすほど元気に遊びを楽しんでいます。さて、立春を過ぎると今年度もあと少しとなり、就学・進級に向けての活動に取り組み始めます。

行事や活動を通して、子ども達の頑張る姿、成長した姿をたくさんお伝えしたいと思います。

子どもの世界は“泣き”“笑い”の連続で、その中には数限りない感情が湧いてきます。そのために私たち大人が子どもをよく理解し、共に歩む環境が必要です。子どもは、自らの生きる力を信じ、愛し見守ってくれる人々によって豊かな心を育んでいきます。

日々の仕事や生活に忙しい毎日ですが、子どもの育ちを振り返る機会を持ちましょう。

ナーサリー糀谷 園長 三浦



行事予定

1日(火)～3日(木) 個人面談(4歳児) ※希望者のみ

3日(木) 豆まき会【10:00～10:30】 ※3～5歳児クラス 場所: 園庭

(ねらい) 節分の由来を知り、豆まきを楽しみます。



恐怖心を持つことで、注意や危険予測の意識を持つ心につなげます。

鬼に対し、立ち向かう事で恐怖心に打ち勝ち、成長へとつなげます。

豆まき会【15:40～16:00】 ※1・2歳児クラス 場所: 各保育室

(ねらい) 保育士や友達と一緒に豆まきの雰囲気を楽しみます。



7日(月)～15日(火) 個人面談(1歳児) ※希望者のみ

16日(水)～25日(金) 個人面談(2歳児) ※希望者のみ

18日(金) 保育発表【10:00～ホール】(3歳児) ※親子で9:40までの登園をお願いします。

保護者会【13:15～ぞう組保育室】(3歳児) ※13:00まで集合をお願いします。

21日(月) 幼児身体測定(3～5歳児)

22日(火) 英語教室【9:45～11:15】 ※3～5歳児クラス 場所: 保育室(30分ずつ)

24日(木) 乳児身体測定(1・2歳児)

25日(金) 誕生会【10:00～ホール】(1～5歳児)

給食試食会【11:30～ひまわりルーム】 ※申込者のみ

お誕生日おめでとう!

【1歳児 りす組】うめはら

さん、おまた

さん、ほんだ

さん

【2歳児 うさぎ組】かさはら

さん、やぐち

さん

【3歳児 し か組】いしばざわ

さん、のなか

さん、よしだ

さん

【5歳児 ぞう組】しもやま

さん、なかむら

さん



HAPPY
BIRTHDAY



ご理解とご協力をお願いします



【新型コロナウイルス感染症について】

市中感染が多数発生し、保育園でも陽性者が発生していることから、風邪症状等がある場合は、新型コロナウイルス検査の受診をお願いします。また、新型コロナウイルス検査を受診された方は、結果を保育園にご連絡ください。結果が判明するまでの間は、自宅等で待機いただき、健康観察をお願いします。

【記名の確認をお願いします】

特にエプロンやズボンの記名漏れが多く見られます。自分のものを自分で管理し、理解できる力を育んだり、ものを大切にする気持ちを育んだりすることに繋がります。ぜひ、お子様とご一緒にご確認いただき、お名前が消えてしまっているものには、再度記名をお願いします。

【給食試食会に参加しませんか？】

2月25日(金)、3月25日(金)に給食試食会を開催します。各月ともに先着3名までの参加となります。1食280円で給食を召し上がったたり、お子さんの食事の様子を見学することができます。参加を希望する場合は、職員までお知らせください。なお、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染状況により、中止や延期する場合がございますので、ご了承ください。

【2歳児クラスの朝おやつについて】

3月1日より、3歳児クラスへの進級に向け、朝おやつの提供を無くします。午前中の遊びや活動に支障のないように朝食の摂取をよろしくをお願いします。(水分補給は行います。)

【アンケートへのご意見ありがとうございます】

Q：保育発表とは違うのですが、保護者会です。今期最後と進級についての移行予定や目標を聞きたかったです。就学に関する事も確かに大切ですが、園でラスト1年をどう過ごすのかとか…。見通し程度で良いので。難しい問題ですが、コロナ禍の保育概念、どう共存して進めていくのかとか方向性があれば、ご教授願います。

A：ご意見ありがとうございます。移行予定として、3月28日より進級するクラスでの保育を開始します。保育園生活最後の一年を充実したものにして、就学への期待につなげていきたいと思えます。そのために、クラス担任はもちろん、すべての職員が子ども達と関わり、一人ひとりの良さや可能性を認め、子ども同士が互いの良さを認め合えるクラス作りをしていきます。そして、今まで以上に、様々な機会を通して、子ども達がやりたい、挑戦したいと思ったことを十分に経験できるように環境を整えてまいります。運動遊びも今以上に積極的に取り入れ、自分の体を守る体作りをしていきます。また、自分の思いや考えを伝える経験を重ね、子ども自身が自ら考え判断できるように援助していきます。コロナ禍の中ではありますが、今できる感染症対策は徹底して行い、「やらない」「できない」ことよりも「どうやったら安全に実施できるのか！」を考え、実行してまいります。今後も保護者との連絡を密にし、信頼関係を図りながら共に成長を見守ってまいりますので、宜しくお願いいたします。

子育て奮闘記



2月で2歳になる娘は入園してから、出来る事がたくさん増えました。親が教えていない事も先生方やお友達に刺激を受けて、ぐんぐん成長しています。先日テレビでウィンクしている場面を観ていましたが、柚奈も一緒になってウィンクのマネをしていました。ウィンク知ってるの!とびっくりしましたが、こちらが思っている以上に物事を理解しているのだなぁと感心しました。初めての子育てででんやわんやですが、今後も成長が楽しみです。

1歳児りす組 おまた さんの保護者様

入園式から10か月。歩けるようになったばかりで、お迎えまで顔を真っ赤にして泣き倒していた慣らし保育の時期が懐かしく感じます。保育園の送迎時に娘の名前を言いながら駆け寄ってくれるお友達が出来たり、先生方にバイバイして手を振ったりと、娘の中で保育園が家以外の新たな居場所になってくれていることも嬉しく感じます。

昔は7分で完食していたご飯も、食べなくなる食材が徐々に増えだして、調理法を工夫したり、娘の食事と同じものを親が食べたりとあの手この手で奮闘中です。そんな中、料理研究家のリュウジがYouTubeで紹介している「至高のメンチカツ」は娘には鉄板。必ず完食してくれる勝負メシになっています。

1歳児りす組 ほんだ さんの保護者様

クラスだより



★1歳児りす組（担当：斎藤、小島、宮川、黒川、河野、菅原）

先月は、筆を持って初めての書き初めを楽しんだり、雪が降った日にはテラスに出て、「つめたいね」と言いながら雪に触れたり、初めての体験をたくさんしました。そして今、子ども達には“じぶんで”という気持ちが芽生えています。着替えを自分で頑張って「できたよ!」と目をキラキラさせて教えてくれる姿に成長を感じています。

今月は友達と手を繋いで散歩したり、戸外で体を動かす遊びをたくさん楽しんでいきます。

★2歳児うさぎ組（担当：佐野、浜元、小倉、中川、庭野）

お正月遊びに興味津々な子ども達。福笑いでは「ちょっと難しいな」「う～ん、なんか変な顔になった」と真剣に遊ぶ姿が見られました。また、コマ回しでは「難しいけどやってみる!」と張り切って挑戦する姿も見られました。

今月は劇遊びや楽器遊びなどを通して、自分なりの表現を楽しむ遊びを行っていきます。

★3歳児しか組（担当：臼田、笠原、西村）

子ども達は保育発表に向けて劇遊びに取り組み、保育者と一緒に台詞を言ったり、踊ったりすることを楽しんでいます。恥ずかしくて声が小さくなってしまったり、緊張してしまう姿も見られますが、「お家の人が見に来てくれるよ」と伝えると「やったー!」と喜び合う姿が見られます。是非、当日をお楽しみにご参加ください。

先月から自分で作ったユニフォームを着て、サッカーに取り組み、対戦しています。

今月も寒さに負けず、たくさん体を動かして遊んでいきます。

★4歳児きりん組（担当：渡邊、飯野）

子ども達が選んだ『十二支のはじまり』の劇ごっこは回数を重ねるごとに自信がつき、台詞を大きな声で言えるようになったり、動物の役になり切って演じることができました。また、衣装やお面、小道具を作り上げていく過程を楽しみ、友達と協力して取り組む姿も見られました。4月から歌い続けてきた「てのひらをたいように」「スマイル」では、自信を持って発表し、達成感や充実感を味わうことができました。

今月は、戸外遊びを通して、冬の自然に触れる機会を持ったり、食育としてクッキングを行っていきます。

★5歳児ぞう組（担当：滝上、北原）

伝承遊びの中でも、特にけん玉やコマ回しなど伝承遊びに興味を持ち、初めて挑戦した竹馬では、バランスが上手く取れず、足がなかなか前に出せない姿も見られましたが、保育者と一緒に何度も練習することで少しずつコツを掴み、今では「もう一回やりたい」「竹馬たのしいね」という声が聞こえる程、楽しく取り組んでいます。また、友達が頑張る姿を見て、「がんばれ～」と大きな声で応援する姿も見られます。

今月も引き続き、伝承遊びに挑戦したり、ドッジボールやサッカーなど集団遊びをたくさん楽しんでいきます。

職員コラム



『保育士は母の夢だった』

3歳児しか組 西村

「保育士」は、私の母の夢でした。元々はやりたい仕事が見つからない学生時代を過ごしていました。実家の焼肉屋で働いていたある日、当時2歳位の女の子が靴を履く事ができず、困っていました。何度も自分で履こうとする姿を見て、「手伝ってあげたい!」と思いました。声を掛け、履かしてあげると、嬉しそうに笑ってくれました。

翌週の日曜日にも食べに来てくれ、「いらっしゃいませ」と私が言うと、その子は恥ずかしそうにお母さんの後ろにいました。お母さんから「実は、お姉さんに会いたいと娘が言ったんです。」と言われました。その時に、とても嬉しく思いました。そのことがきっかけで他のお客様の子ども達とも仲良くなり、子ども達の成長を見るのが嬉しく思いました。

「子どもの成長に携わりたい」と思った17歳のあの日に保育士になると決め、大学に進学しました。

母の夢であった保育士になって3年経ちますが、これからも子ども達と楽しく過ごしていきたいと思っています。